

「令和元年度人権についての伊佐市民意識調査」集計表

(1) 調査対象者

市内居住者(20歳以上)の中から、年齢、性別に関係なく1,000人を住民基本台帳から無作為抽出

(2) 調査の実施方法

郵便により調査票を送付し、無記名方式で記入後に郵便返信にて回収

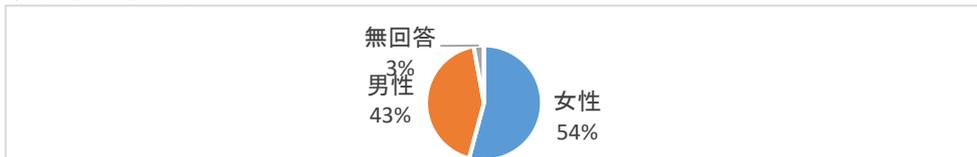
(3) 調査の期間

令和元年8月22日～10月30日

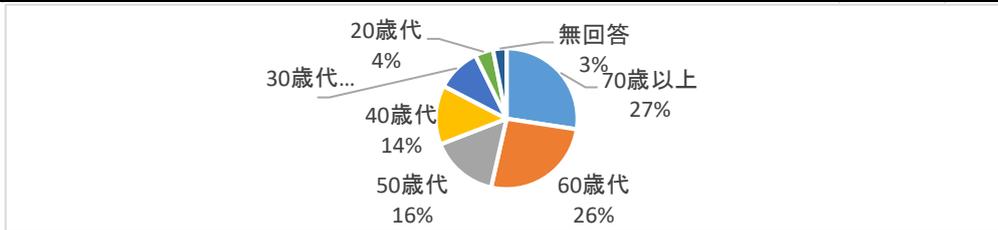
(4) 回収状況

・調査票配布数 1,000票 ・回収数 456票 ・回収率 45.6%

問A あなたの性別は



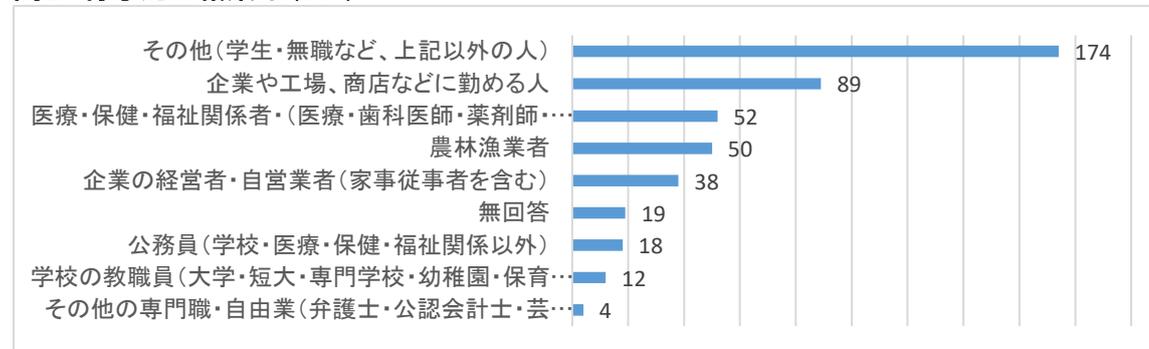
項目	回答数	構成比
(1) 女性	247	54.2%
(2) 男性	196	43.0%
(3) 無回答	13	2.9%
(4) その他	0	0.0%
計	456	100.0%



問B あなたの年齢は

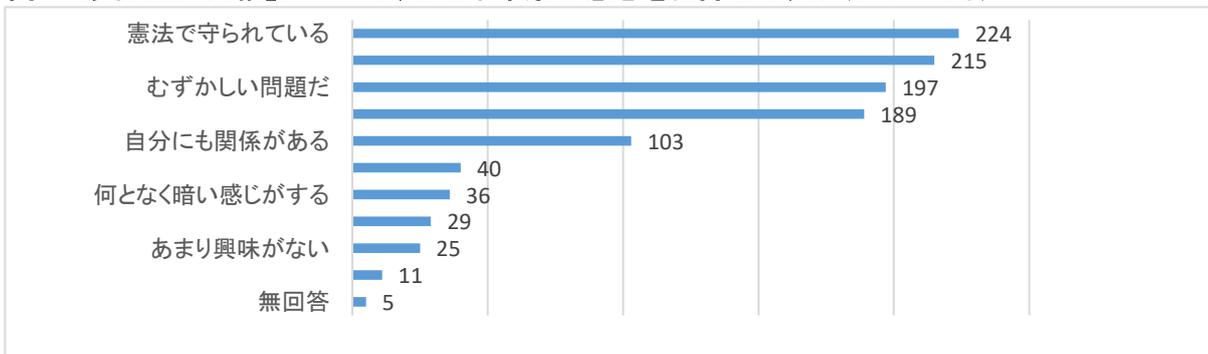
項目	回答数	構成比
(1) 70歳以上	125	27%
(2) 60歳代	119	26%
(3) 50歳代	71	16%
(4) 40歳代	62	14%
(5) 30歳代	46	10%
(6) 20歳代	19	4%
無回答	14	3%
計	456	100%

問C あなたの職業は(1つ)



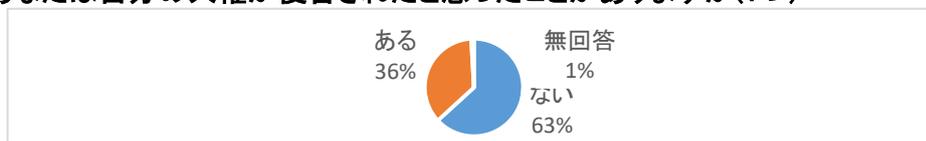
項目	回答数	構成比
(1) その他(学生・無職など、上記以外の人)	174	38.2%
(2) 企業や工場、商店などに勤める人	89	19.5%
(3) 医療・保健・福祉関係者(医療・歯科医師・薬剤師・看護師・保健士など)	52	11.4%
(4) 農林漁業者	50	11.0%
(5) 企業の経営者・自営業者(家事従事者を含む)	38	8.3%
(6) 無回答	19	4.2%
(7) 公務員(学校・医療・保健・福祉関係以外)	18	3.9%
(8) 学校の教職員(大学・短大・専門学校・幼稚園・保育所などを含む)	12	2.6%
(9) その他の専門職・自由業(弁護士・公認会計士・芸術家など)	4	0.9%
計	456	100.0%

問1 あなたは「人権」について、どんな印象や感想をお持ちですか(いくつでも)



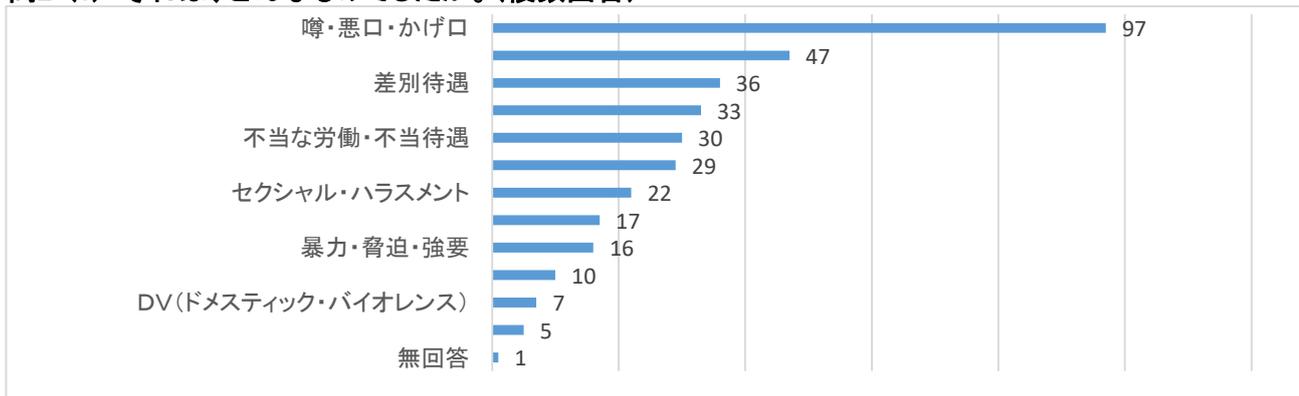
項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1) 憲法で守られている	224	49.1%	42.0%
(2) 重要な問題である	215	47.1%	48.0%
(3) むずかしい問題だ	197	43.2%	48.8%
(4) 自分だけの問題ではない	189	41.4%	40.6%
(5) 自分にも関係がある	103	22.6%	22.7%
(6) 何となく堅苦しい	40	8.8%	10.8%
(7) 何となく暗い感じがする	36	7.9%	10.0%
(8) やっかいそう	29	6.4%	6.9%
(9) あまり興味がない	25	5.5%	4.1%
(10) その他	11	2.4%	2.2%
(11) 無回答	5	1.1%	2.7%
計	1074	N=456人	N=510人

問2 あなたは自分の人権が侵害されたと覚えたことがありますか(1つ)



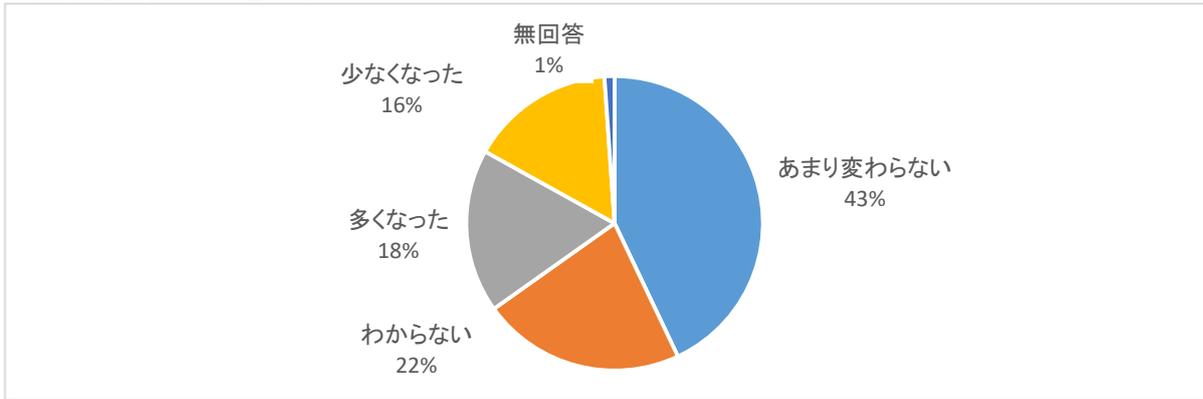
項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1) ない	288	63.2%	58.0%
(2) ある	164	36.0%	39.6%
無回答	4	0.9%	2.4%
計	456	100.0%	100.0%

問2-1) それは、どんなものでしたか。(複数回答)



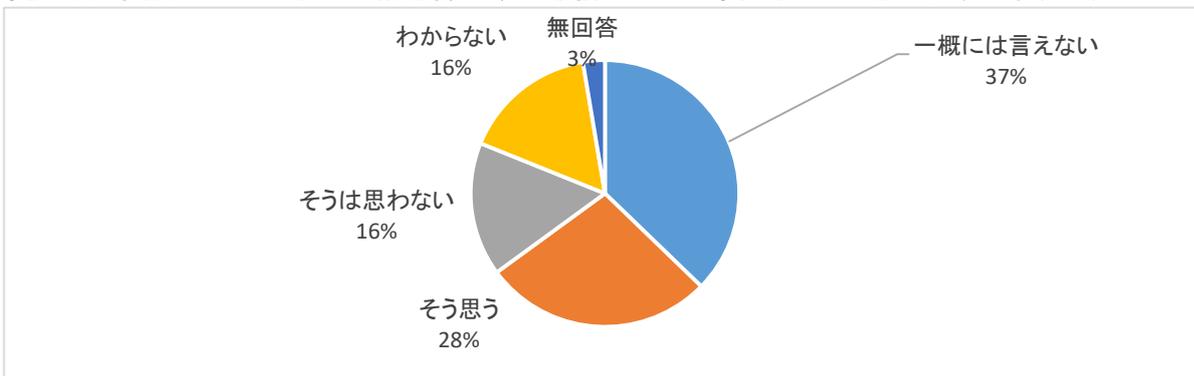
項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1) 噂・悪口・かげ口	97	59.1%	52.0%
(2) 学校・職場でのいじめ	47	28.7%	29.2%
(3) 差別待遇	36	22.0%	24.3%
(4) 名誉棄損・侮辱	33	20.1%	25.7%
(5) 不当な労働・不当待遇	30	18.3%	16.3%
(6) プライバシーの侵害	29	17.7%	20.8%
(7) セクシャル・ハラスメント	22	13.4%	7.9%
(8) 地域社会での嫌がらせ	17	10.4%	18.3%
(9) 暴力・脅迫・強要	16	9.8%	8.9%
(10) その他	10	6.1%	1.0%
(11) DV(ドメスティック・バイオレンス)	7	4.3%	5.0%
(12) 施設等での不当な扱い	5	3.0%	4.5%
(13) 無回答	1	0.6%	0.0%
計	350	N=164人	N=202人

問3-(1) あなたは日本の人権問題の現状についてどう思いますか。人権が侵害されることは、この5～6年で少なくなったと思いますか。(1つ)



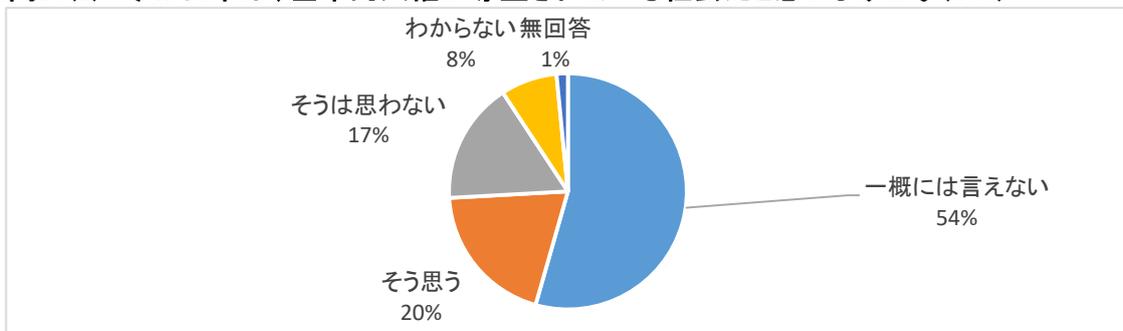
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	あまり変わらない	196	43.0%	45.5%
(2)	わからない	101	22.1%	24.3%
(3)	多くなった	82	18.0%	15.1%
(4)	少なくなった	72	15.8%	13.3%
	無回答	5	1.1%	1.8%
	計	456	100.0%	100.0%

問3-(2) 国民一人ひとりの人権意識は、10年前に比べて高くなったと思いますか。(1つ)



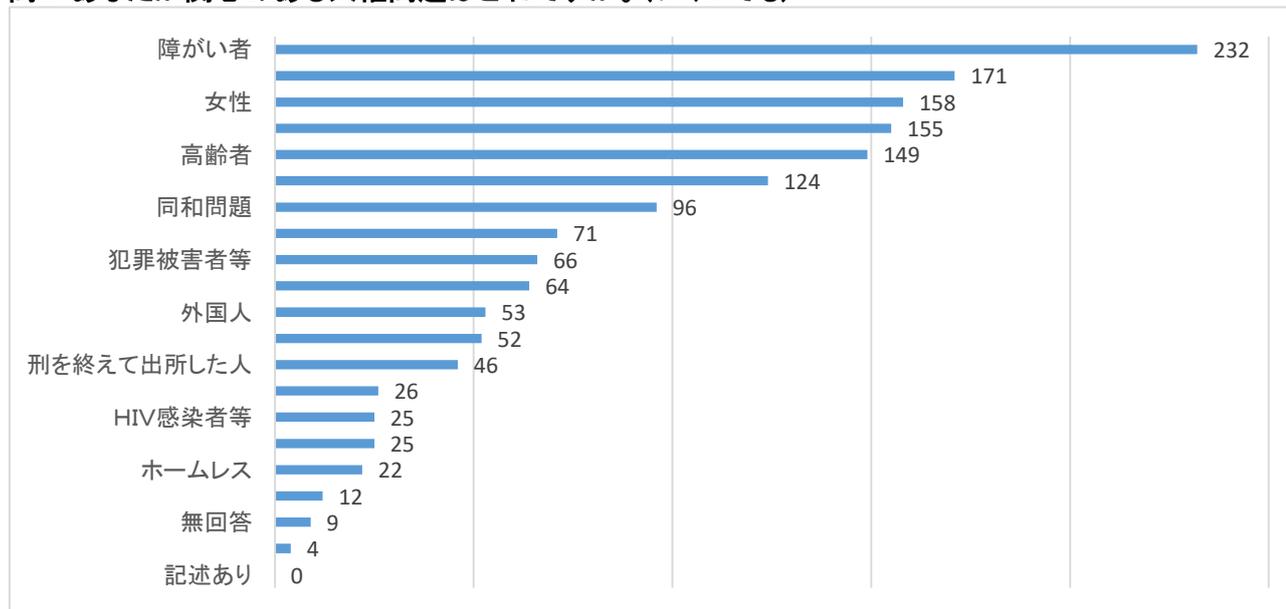
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	一概には言えない	170	37.3%	38.4%
(2)	そう思う	126	27.6%	23.7%
(3)	そうは思わない	74	16.2%	17.6%
(4)	わからない	74	16.2%	18.3%
	無回答	12	2.6%	2.0%
	計	456	100.0%	100.0%

問3-(3) 今の日本は、基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。(1つ)



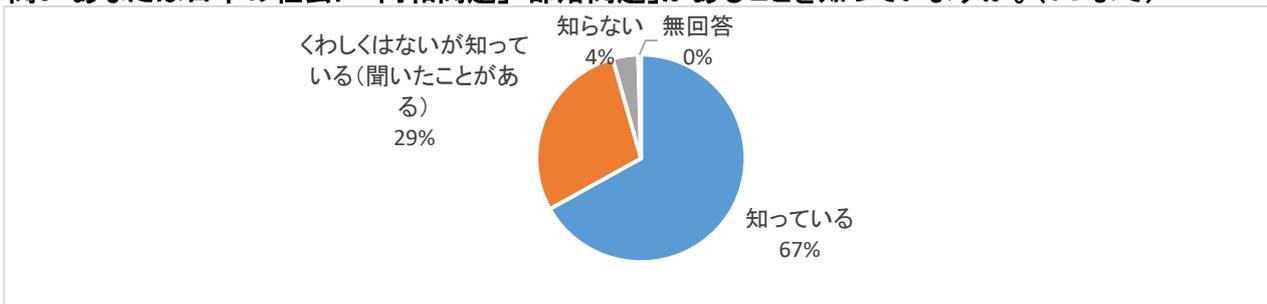
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	一概には言えない	248	54.4%	51.4%
(2)	そう思う	90	19.7%	20.4%
(3)	そうは思わない	76	16.7%	14.5%
(4)	わからない	35	7.7%	11.2%
	無回答	7	1.5%	2.5%
	計	456	100.0%	100.0%

問4 あなたが関心のある人権問題はどれですか。(いくつでも)



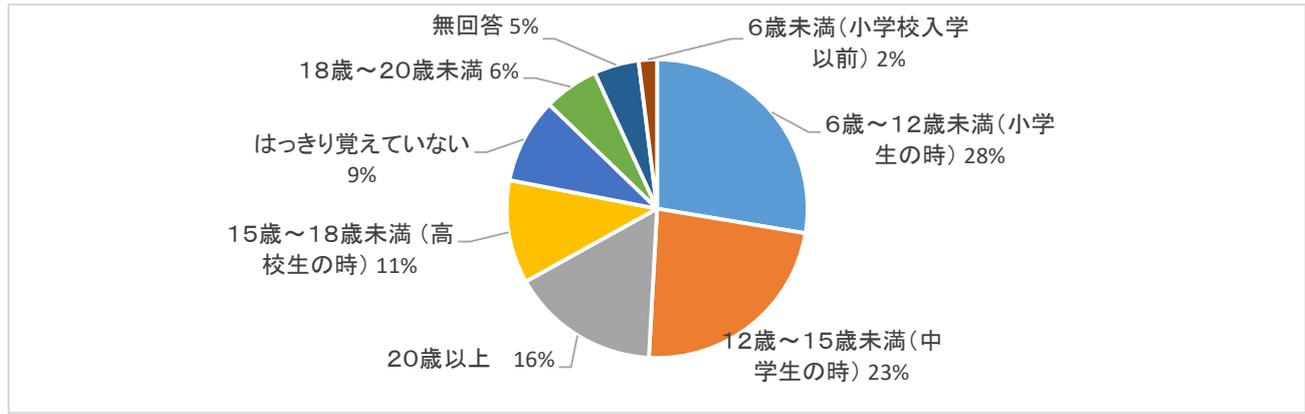
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	障がい者	232	50.9%	43.1%
(2)	インターネットによる人権侵害	171	37.5%	40.2%
(3)	女性	158	34.6%	33.9%
(4)	子ども	155	34.0%	34.3%
(5)	高齢者	149	32.7%	28.4%
(6)	北朝鮮拉致被害者等	124	27.2%	27.8%
(7)	同和問題	96	21.1%	23.9%
(8)	性同一性障害者	71	15.6%	12.5%
(9)	犯罪被害者等	66	14.5%	18.8%
(10)	東日本大震災に伴う人権問題	64	14.0%	14.1%
(11)	外国人	53	11.6%	8.6%
(12)	ハンセン病患者等	52	11.4%	9.6%
(13)	刑を終えて出所した人	46	10.1%	12.4%
(14)	特になし	26	5.7%	5.9%
(15)	HIV感染者等	25	5.5%	7.3%
(16)	人身取引	25	5.5%	6.3%
(17)	ホームレス	22	4.8%	9.4%
(18)	アイヌの人々	12	2.6%	3.1%
(19)	無回答	9	2.0%	2.2%
(20)	その他	4	0.9%	1.4%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	1,560	N=456人	N=510人

問5 あなたは日本の社会に「同和問題」「部落問題」があることを知っていますか。(1つまで)



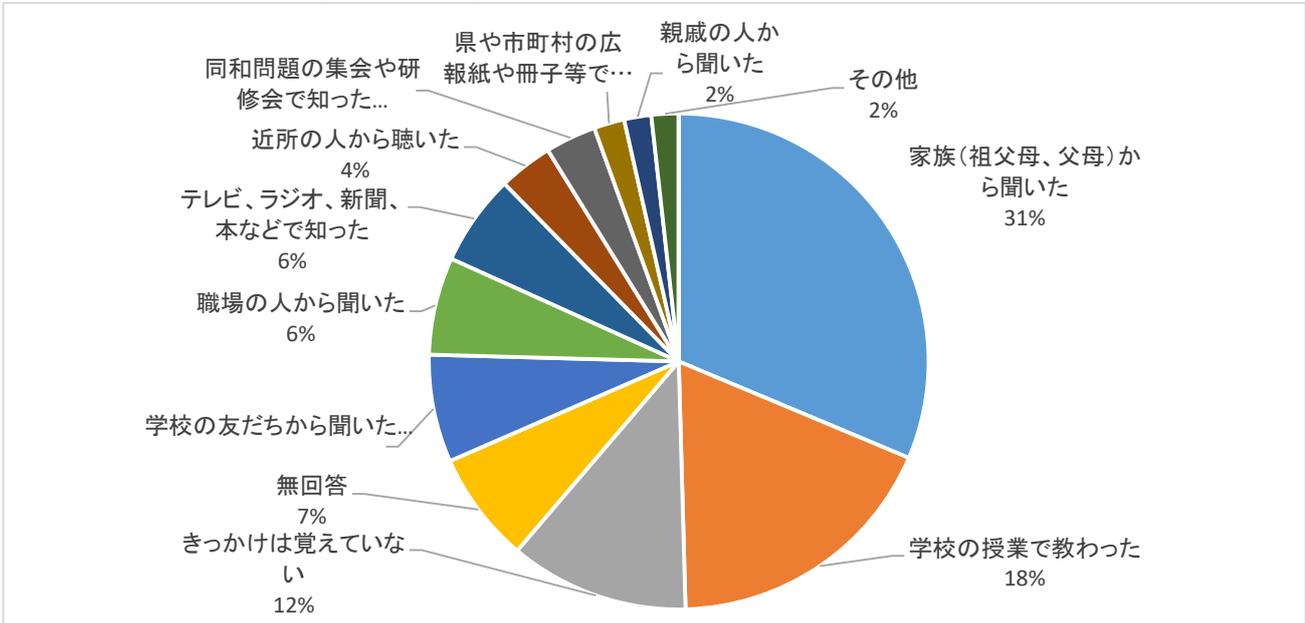
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	知っている	305	66.9%	58.2%
(2)	くわしくはないが知っている(聞いたことがある)	131	28.7%	33.7%
(3)	知らない	18	3.9%	5.7%
	無回答	2	0.4%	2.4%
	計	456	100.0%	100.0%

問6 あなたが「同和問題」「部落問題」について、初めて聞き知ったのはいつ頃ですか。(1つ)



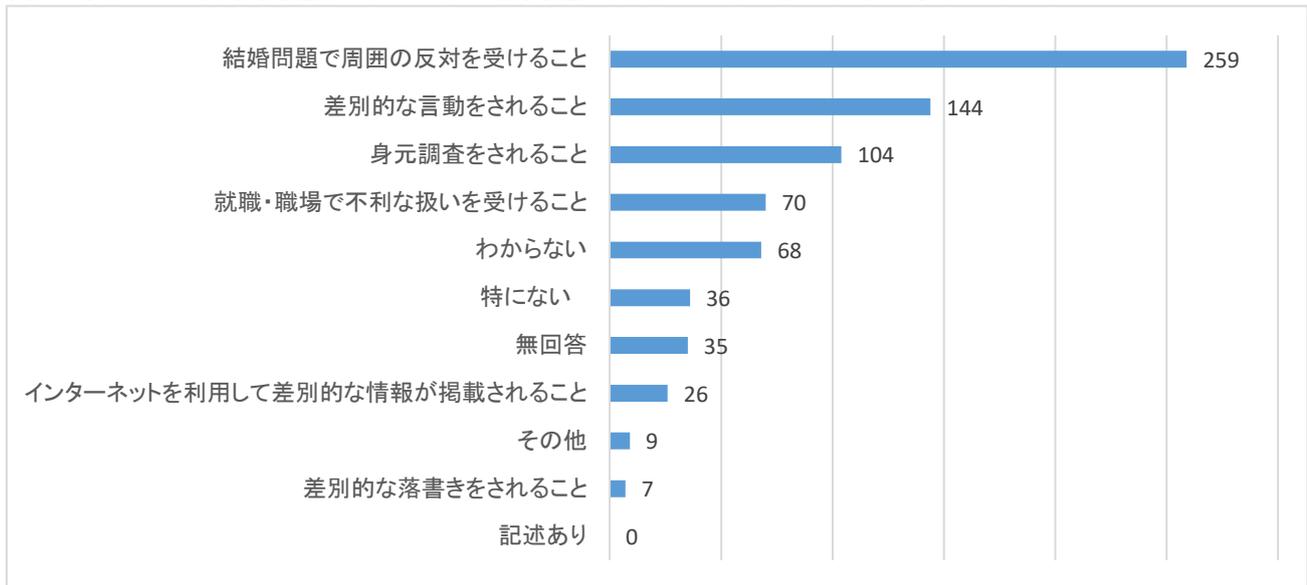
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	6歳～12歳未満(小学生の時)	126	27.6%	30.0%
(2)	12歳～15歳未満(中学生の時)	106	23.2%	22.7%
(3)	20歳以上	73	16.0%	12.5%
(4)	15歳～18歳未満(高校生の時)	51	11.2%	9.4%
(5)	はっきり覚えていない	42	9.2%	12.0%
(6)	18歳～20歳未満	27	5.9%	5.3%
(7)	無回答	22	4.8%	5.7%
(8)	6歳未満(小学校入学以前)	9	2.0%	2.4%
	計	456	100%	100.0%

問7 あなたが「同和問題」「部落問題」について、初めて聞き知ったきっかけは何ですか。(1つ)



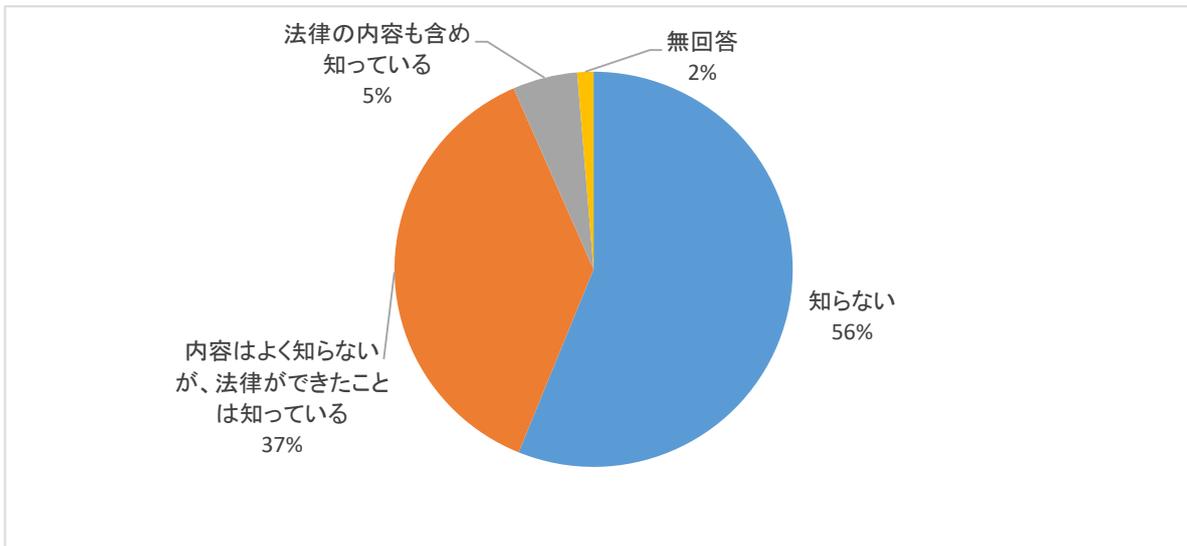
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	家族(祖父母、父母)から聞いた	143	31.4%	34.3%
(2)	学校の授業で教わった	83	18.2%	20.8%
(3)	きっかけは覚えていない	53	11.6%	12.0%
(4)	無回答	33	7.2%	5.3%
(5)	学校の友だちから聞いた	32	7.0%	7.5%
(6)	職場の人から聞いた	29	6.4%	4.8%
(7)	テレビ、ラジオ、新聞、本などで知った	27	5.9%	4.5%
(8)	近所の人から聴いた	16	3.5%	4.2%
(9)	同和問題の集会や研修会で知った	15	3.3%	1.8%
(10)	県や市町村の広報紙や冊子等で知った	9	2.0%	1.2%
(11)	親戚の人から聞いた	8	1.8%	1.6%
(12)	その他	8	1.8%	2.0%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	456	100.0%	100.0%

問8 あなたは「同和問題」で、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



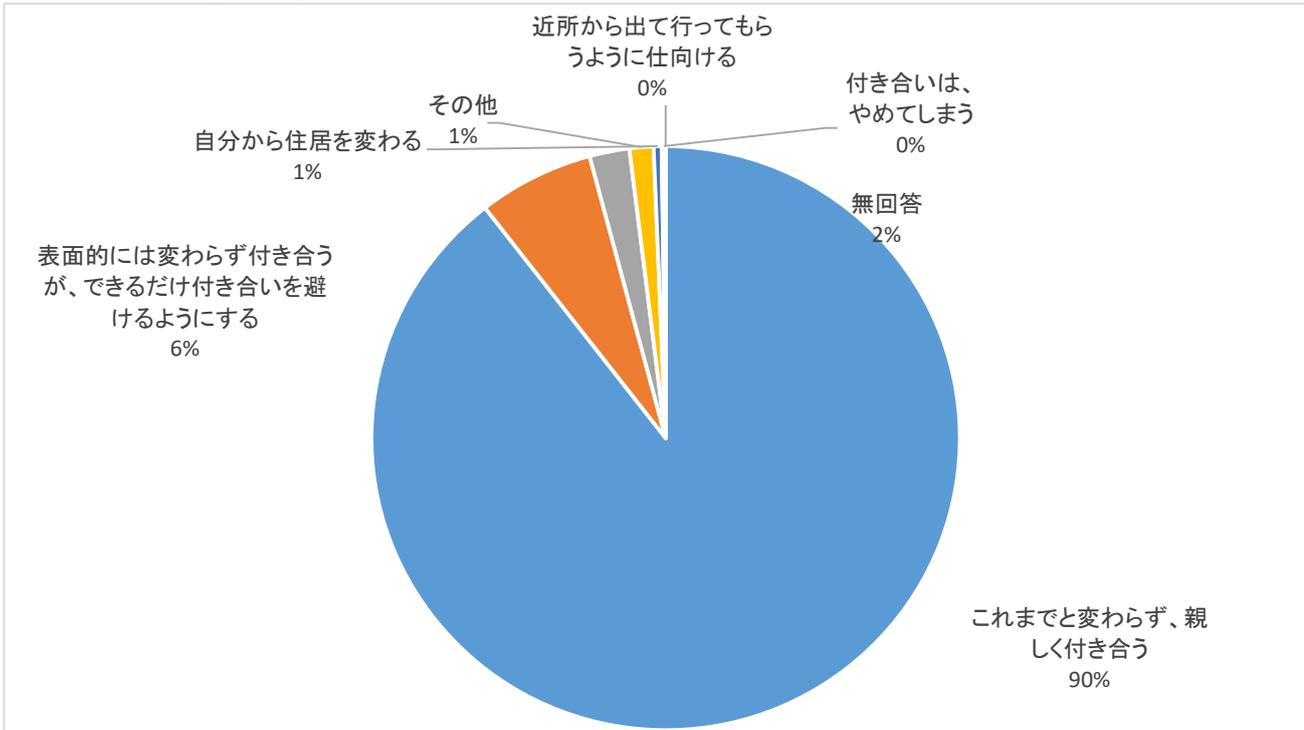
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	結婚問題で周囲の反対を受けること	259	56.8%	59.4%
(2)	差別的な言動をされること	144	31.6%	35.1%
(3)	身元調査をされること	104	22.8%	27.5%
(4)	就職・職場で不利な扱いを受けること	70	15.4%	16.9%
(5)	わからない	68	14.9%	16.7%
(6)	特にない	36	7.9%	7.5%
(7)	無回答	35	7.7%	4.9%
(8)	インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること	26	5.7%	4.9%
(9)	その他	9	2.0%	0.6%
(10)	差別的な落書きをされること	7	1.5%	2.7%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	758	N=456人	N=510人

問9 あなたは、平成28年12月に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消推進法)」を知っていますか。(この法律は、現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ制定されました。)



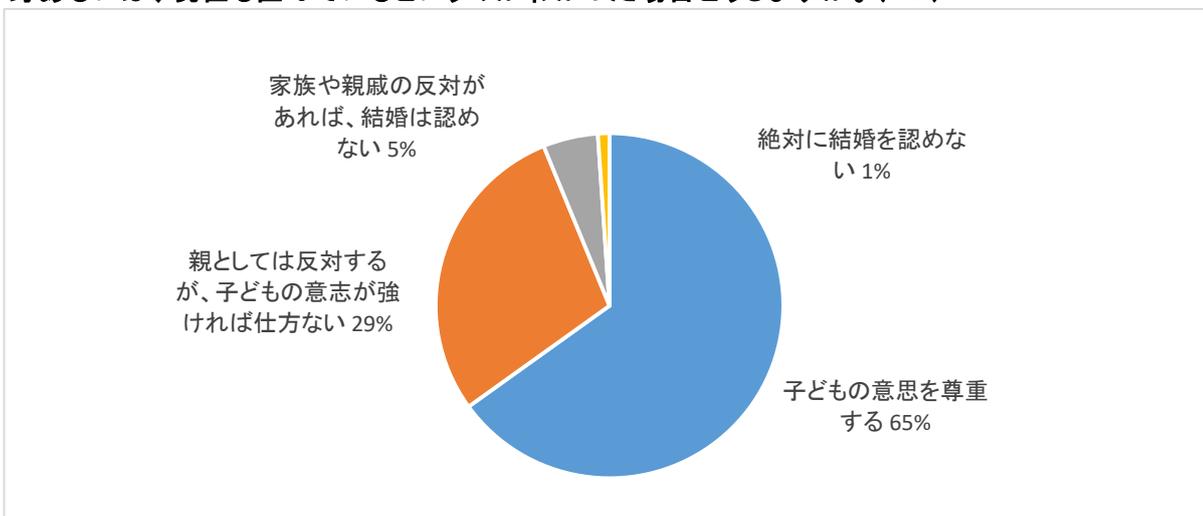
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	知らない	256	56.1%	
(2)	内容はよく知らないが、法律ができたことは知っている	170	37.3%	
(3)	法律の内容も含め知っている	24	5.3%	
	無回答	6	1.3%	
	計	456	100.0%	

問10 あなたのとても親しい人が「同和問題」を抱えている地区の出身あるいは、現在も住んでいるというのがわかった場合、あなたはどのようにしますか。(1つ)



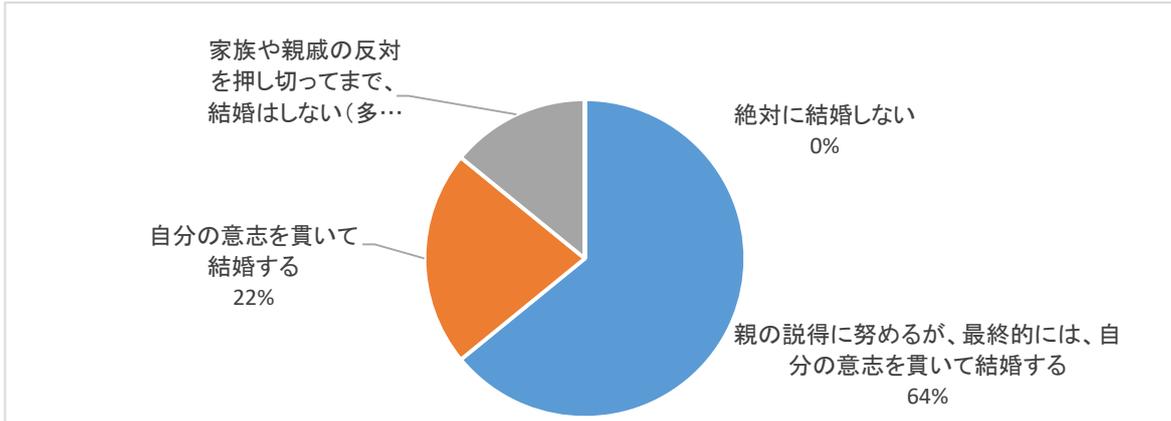
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	これまでと変わらず、親しく付き合い合う	408	89.5%	82.7%
(2)	表面的には変わらず付き合いすが、できるだけ付き合いを避けるようにする	29	6.4%	8.2%
(3)	無回答	10	2.2%	7.1%
(4)	その他	6	1.3%	1.4%
(5)	自分から住居を変える	2	0.4%	0.2%
(6)	付き合いは、やめてしまう	1	0.2%	0.4%
(7)	近所から出て行ってもらうように仕向ける	0	0.0%	0.0%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	456	100.0%	100.0%

問11-(1) 既婚の方へ あなたのお子さんが結婚しようとする相手が「同和問題」を抱えている地区の出身あるいは、現在も住んでいるというのがわかった場合どうしますか。(1つ)



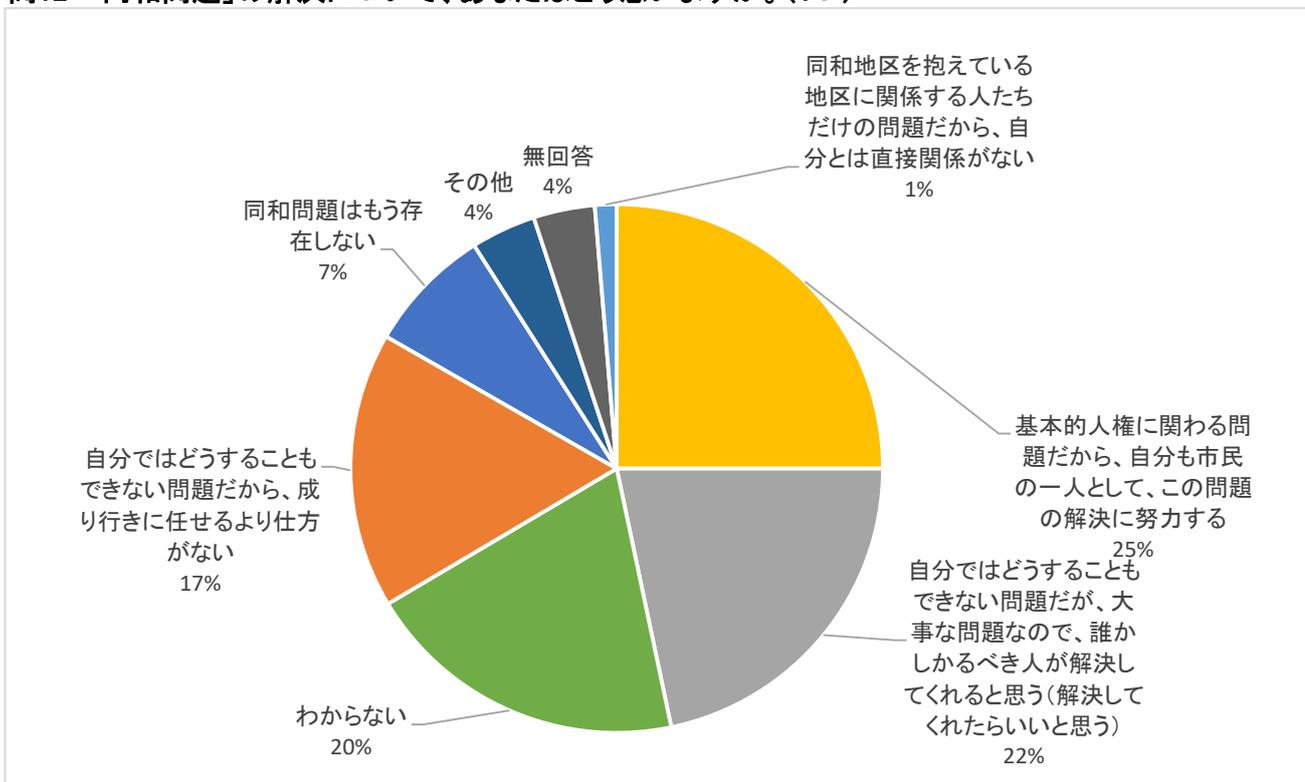
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	子どもの意思を尊重する	242	65.1%	61.0%
(2)	親としては反対するが、子どもの意志が強ければ仕方ない	107	28.8%	33.4%
(3)	家族や親戚の反対があれば、結婚は認めない	19	5.1%	4.1%
(4)	絶対に結婚を認めない	4	1.1%	1.5%
	計	372	100.0%	N=392人

問11-(2) 未婚の方へ あなたが仮に「同和問題」を抱えている地区の出身あるいは、現在も住んでいる人と結婚しようとしたとき、親や親戚から強い反対を受けたらどうしますか。(1つ)



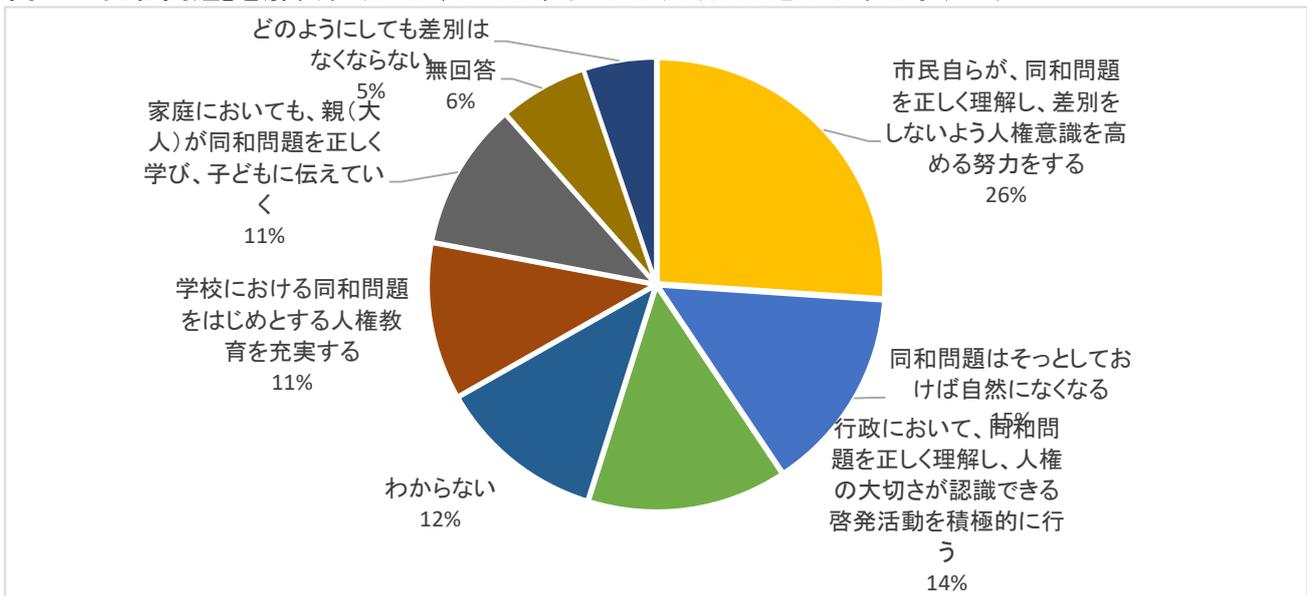
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	親の説得に努めるが、最終的には、自分の意志を貫いて結婚する	41	64.1%	48.4%
(2)	自分の意志を貫いて結婚する	14	21.9%	25.8%
(3)	家族や親戚の反対を押し切ってまで、結婚はしない(多分しない)	9	14.1%	20.2%
(4)	絶対に結婚しない	0	0.0%	5.6%
	計	64	100.0%	N=124人

問12 「同和問題」の解決について、あなたはどのように思いますか。(1つ)



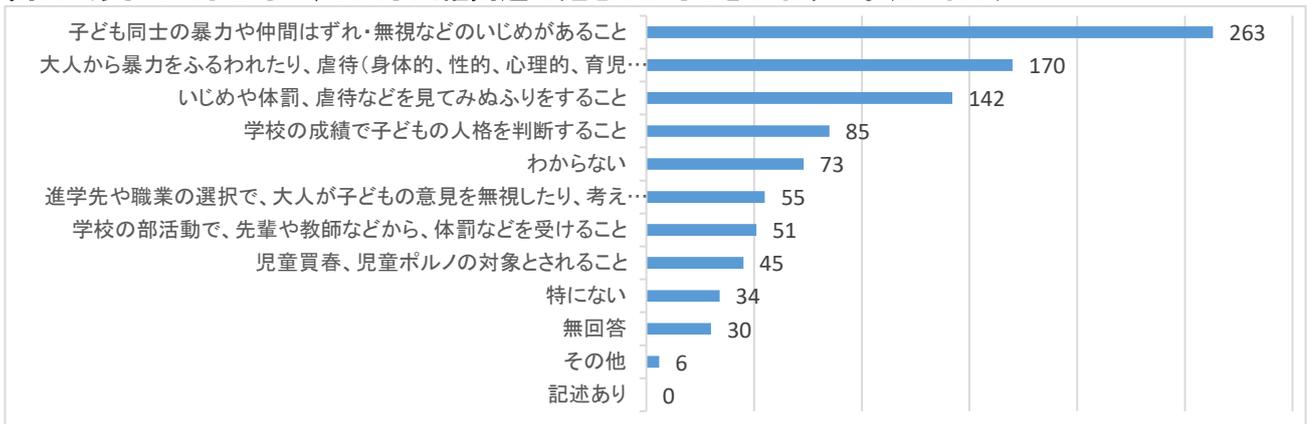
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	基本的人権に関わる問題だから、自分も市民の一人として、この問題の解決に努力する	114	25.0%	23.1%
(2)	自分ではどうすることもできない問題だが、大事な問題なので、誰かしかるべき人が解決してくれると思う(解決してくれたらいいと思う)	99	21.7%	21.8%
(3)	わからない	90	19.7%	18.6%
(4)	自分ではどうすることもできない問題だから、成り行きに任せるより仕方がない	77	16.9%	13.7%
(5)	同和問題はもう存在しない	35	7.7%	9.6%
(6)	その他	18	3.9%	6.5%
(7)	無回答	17	3.7%	4.7%
(8)	同和地区を抱えている地区に関係する人たちだけの問題だから、自分とは直接関係がない	6	1.3%	2.0%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	456	100.0%	100.0%

問13 「同和問題」を解決するには、どのようなことが大切だと思いますか。(1つ)



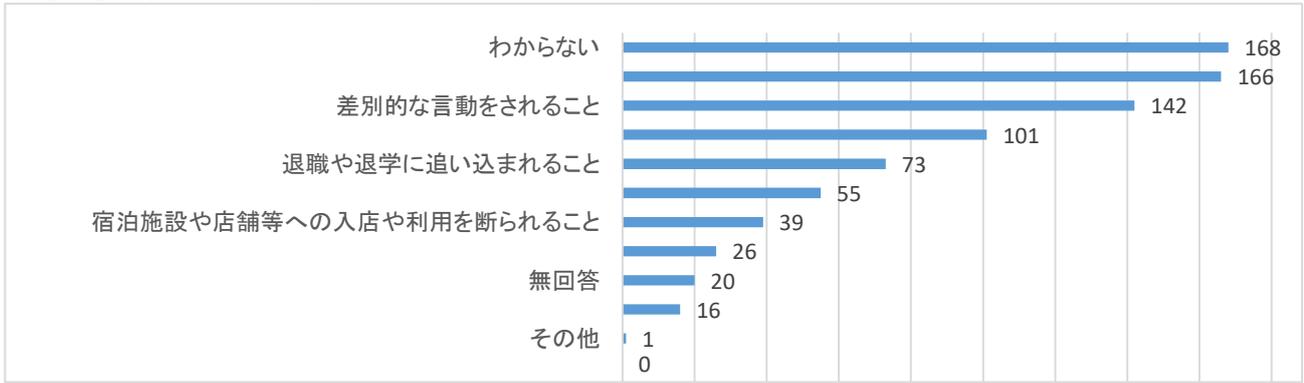
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	市民自らが、同和問題を正しく理解し、差別をしないよう人権意識を高める努力をする	116	25.4%	25.5%
(2)	同和問題はそっとしておけば自然になくなる	65	14.3%	14.7%
(3)	行政において、同和問題を正しく理解し、人権の大切さが認識できる啓発活動を積極的に行う	63	13.8%	10.8%
(4)	わからない	53	11.6%	12.0%
(5)	学校における同和問題をはじめとする人権教育を充実する	50	11.0%	9.6%
(6)	家庭においても、親(大人)が同和問題を正しく学び、子どもに伝えていく	47	10.3%	11.8%
(7)	無回答	28	6.1%	5.7%
(8)	どのようにしても差別はなくなる	23	5.0%	6.3%
(9)	その他	11	2.4%	3.6%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	456	100.0%	100.0%

問14 あなたは子どもに、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



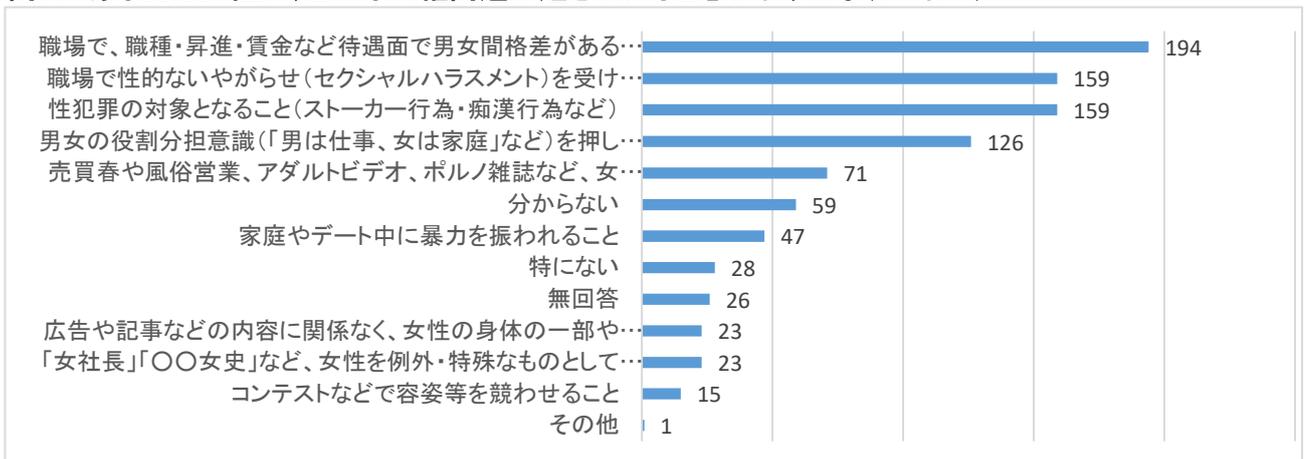
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	子ども同士の暴力や仲間はずれ・無視などのいじめがあること	263	57.7%	61.6%
(2)	大人から暴力をふるわれたり、虐待(身体的、性的、心理的、育児放棄等)を受けること	170	37.3%	48.6%
(3)	いじめや体罰、虐待などを見てもみぬふりをする	142	31.1%	40.8%
(4)	学校の成績で子どもの人格を判断すること	85	18.6%	30.2%
(5)	わからない	73	16.0%	3.5%
(6)	進学先や職業の選択で、大人が子どもの意見を無視したり、考えを一方的に押し付けること	55	12.1%	14.5%
(7)	学校の部活動で、先輩や教師などから、体罰などを受けること	51	11.2%	17.1%
(8)	児童買春、児童ポルノの対象とされること	45	9.9%	13.9%
(9)	特になし	34	7.5%	2.7%
(10)	無回答	30	6.6%	2.9%
(11)	その他	6	1.3%	1.0%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	954	N=456人	N=510人

問15 あなたは、エイズ患者・HIV(エイズウイルス)感染者やその家族に、どのような人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



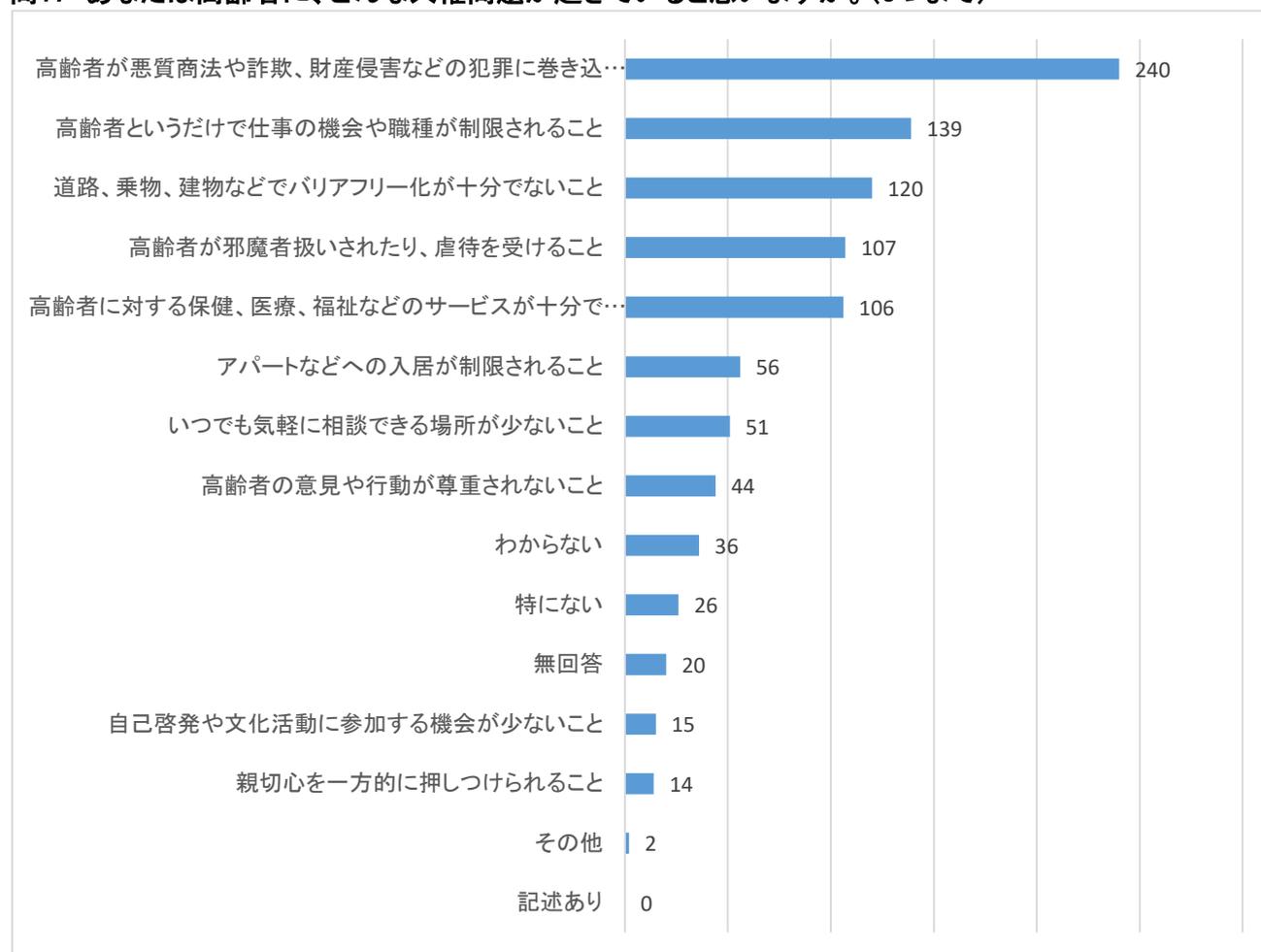
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	わからない	168	36.8%	35.5%
(2)	結婚問題で周囲の反対を受けること	166	36.4%	33.3%
(3)	差別的な言動をされること	142	31.1%	27.6%
(4)	患者や感染者であることを無断で他人に伝えられること	101	22.1%	23.5%
(5)	退職や退学に追い込まれること	73	16.0%	14.7%
(6)	医療機関で治療や入院を断られること	55	12.1%	12.0%
(7)	宿泊施設や店舗等への入店や利用を断られること	39	8.6%	9.2%
(8)	特にない	26	5.7%	5.9%
(9)	無回答	20	4.4%	5.3%
(10)	無断でエイズ検査等をされること	16	3.5%	3.5%
(11)	その他	1	0.2%	1.0%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	807	N=456人	N=510人

問16 あなたは女性に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



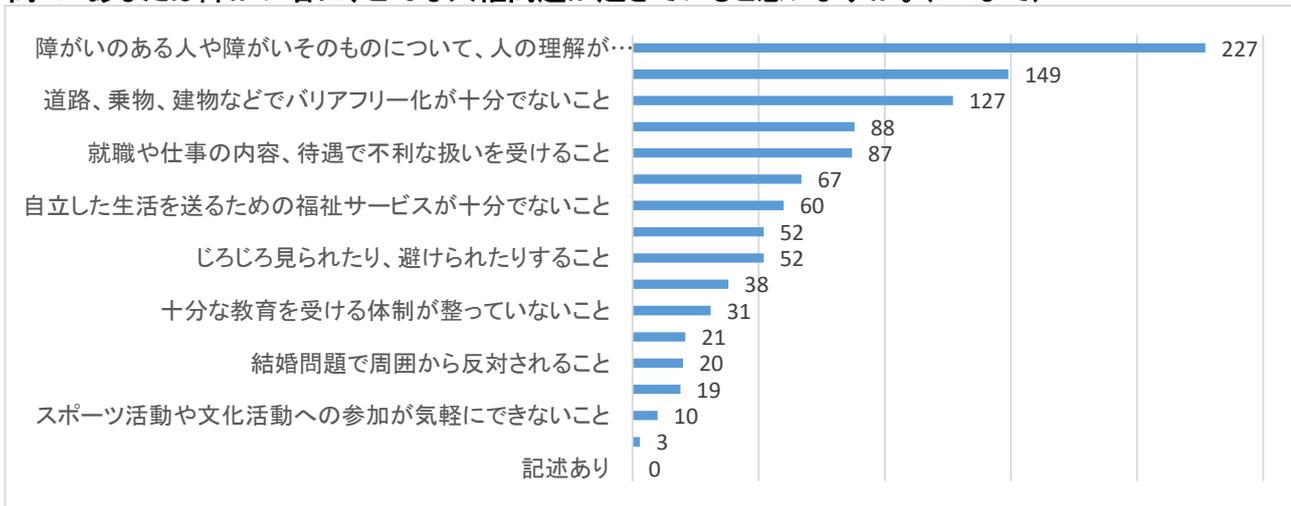
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	職場で、職種・昇進・賃金など待遇面で男女間格差があること	194	42.5%	40.0%
(2)	職場で性的ないやがらせ(セクシャルハラスメント)を受けること	159	34.9%	31.6%
(3)	性犯罪の対象となること(ストーカー行為・痴漢行為など)	159	34.9%	45.9%
(4)	男女の役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」など)を押し付けること	126	27.6%	37.5%
(5)	売買春や風俗営業、アダルトビデオ、ポルノ雑誌など、女性の性を商品化すること	71	15.6%	16.7%
(6)	分からない	59	12.9%	4.5%
(7)	家庭やデート中に暴力を振られること	47	10.3%	19.0%
(8)	特にない	28	6.1%	4.7%
(9)	無回答	26	5.7%	3.3%
(10)	広告や記事などの内容に関係なく、女性の身体の一部や媚びたポーズ・視線を使用すること	23	5.0%	6.7%
(11)	「女社長」「〇〇女史」など、女性を例外・特殊なものとして扱う言葉を使うこと	23	5.0%	7.1%
(12)	コンテストなどで容姿等を競わせること	15	3.3%	4.5%
(13)	その他	1	0.2%	1.0%
	計	931	N=456人	N=510人

問17 あなたは高齢者に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



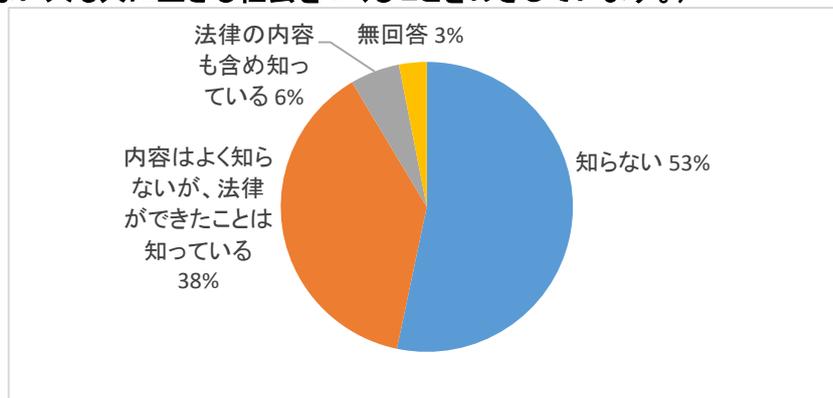
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	高齢者が悪質商法や詐欺、財産侵害などの犯罪に巻き込まれること	240	52.6%	57.6%
(2)	高齢者というだけで仕事の機会や職種が制限されること	139	30.5%	35.9%
(3)	道路、乗物、建物などでバリアフリー化が十分でないこと	120	26.3%	21.6%
(4)	高齢者が邪魔者扱いされたり、虐待を受けること	107	23.5%	27.6%
(5)	高齢者に対する保健、医療、福祉などのサービスが十分ではないこと	106	23.2%	26.3%
(6)	アパートなどへの入居が制限されること	56	12.3%	4.3%
(7)	いつでも気軽に相談できる場所が少ないこと	51	11.2%	16.5%
(8)	高齢者の意見や行動が尊重されないこと	44	9.6%	10.4%
(9)	わからない	36	7.9%	3.7%
(10)	特にない	26	5.7%	3.3%
(11)	無回答	20	4.4%	2.7%
(12)	自己啓発や文化活動に参加する機会が少ないこと	15	3.3%	3.1%
(13)	親切心を一方的に押しつけられること	14	3.1%	5.7%
(14)	その他	2	0.4%	0.2%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	976	N=456人	N=510人

問18 あなたは障がい者に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



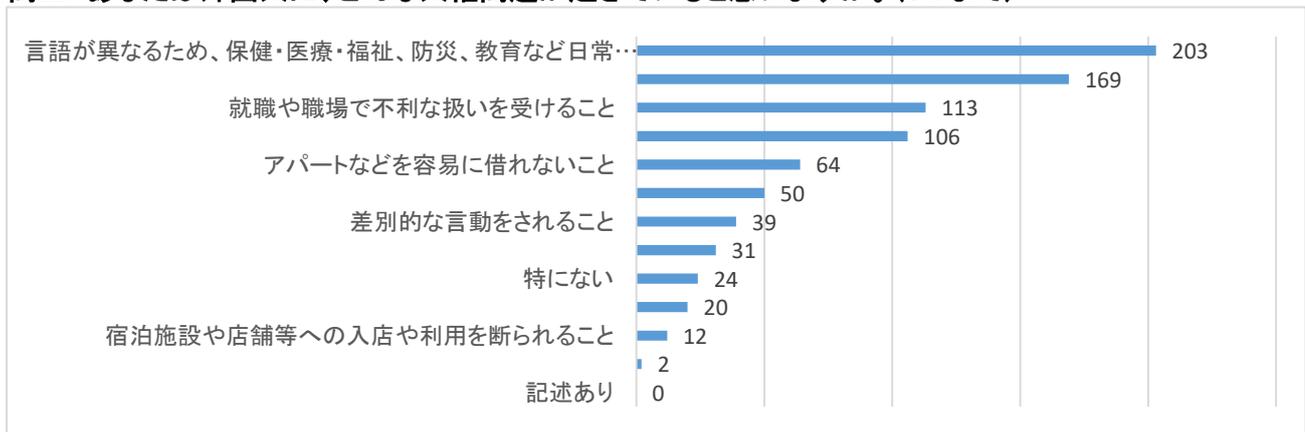
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	障がいのある人や障がいそのものについて、人の理解が不足している	227	49.8%	51.2%
(2)	仕事の機会や職種が制限されること	149	32.7%	37.1%
(3)	道路、乗物、建物などでバリアフリー化が十分でないこと	127	27.9%	25.7%
(4)	いじめや虐待の対象にされること	88	19.3%	20.4%
(5)	就職や仕事の内容、待遇で不利な扱いを受けること	87	19.1%	19.2%
(6)	障がいのある人の暮らしに適した住宅が少ないこと	67	14.7%	12.4%
(7)	自立した生活を送るための福祉サービスが十分でないこと	60	13.2%	17.3%
(8)	給与や年金など、所得補償が十分でないこと	52	11.4%	6.3%
(9)	じろじろ見られたり、避けられたりすること	52	11.4%	18.0%
(10)	わからない	38	8.3%	5.5%
(11)	十分な教育を受ける体制が整っていないこと	31	6.8%	9.6%
(12)	無回答	21	4.6%	3.7%
(13)	結婚問題で周囲から反対されること	20	4.4%	5.5%
(14)	特になし	19	4.2%	2.4%
(15)	スポーツ活動や文化活動への参加が気軽にできないこと	10	2.2%	4.3%
(16)	その他	3	0.7%	1.0%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	1051	N=456人	N=510人

問19 あなたは、平成28年4月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消推進法)」を知っていますか。(この法律は、障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくることをめざしています。)



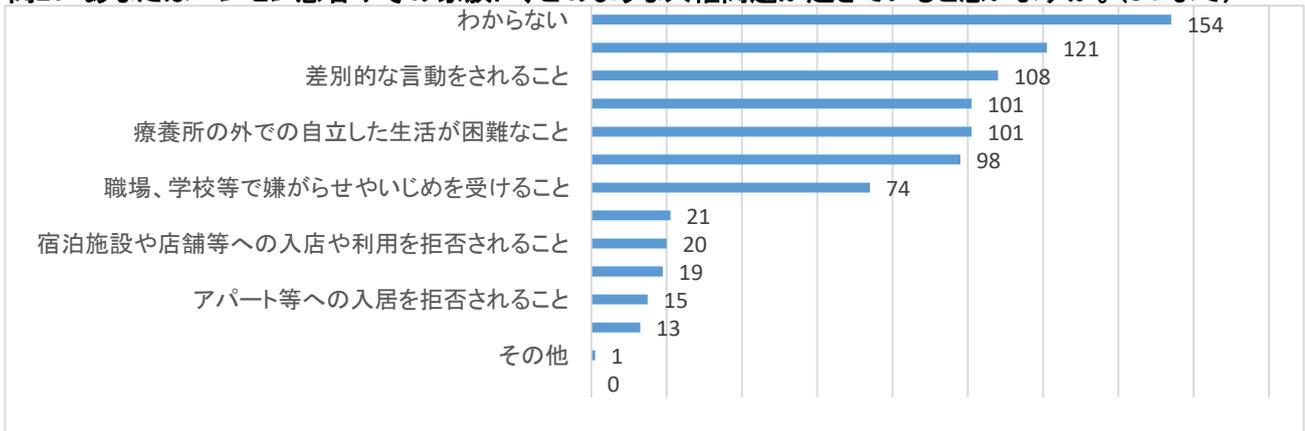
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	知らない	243	53.3%	
(2)	内容はよく知らないが、法律ができたことは知っている	174	38.2%	
(3)	法律の内容も含め知っている	25	5.5%	
	無回答	14	3.1%	
	計	456	100.0%	

問20 あなたは外国人に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



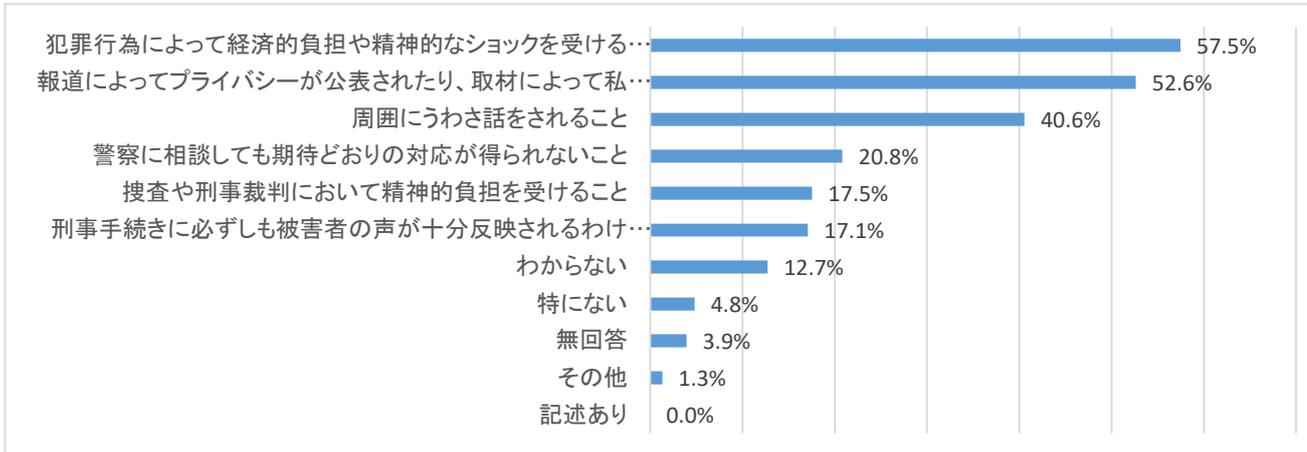
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育など日常生活に必要な情報が入りにくいこと	203	44.5%	41.4%
(2)	異文化や外国人の人権について、地域社会の理解が十分でないこと	169	37.1%	34.7%
(3)	就職や職場で不利な扱いを受けること	113	24.8%	16.9%
(4)	わからない	106	23.2%	22.0%
(5)	アパートなどを容易に借れないこと	64	14.0%	11.4%
(6)	生活習慣や文化が違うことを理由に、嫌がらせなどを受けること	50	11.0%	12.0%
(7)	差別的な言動をされること	39	8.6%	7.6%
(8)	結婚問題で周囲から反対を受けること	31	6.8%	9.8%
(9)	特になし	24	5.3%	11.0%
(10)	無回答	20	4.4%	5.5%
(11)	宿泊施設や店舗等への入店や利用を断られること	12	2.6%	1.8%
(12)	その他	2	0.4%	0.8%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	833	N=456人	N=510人

問21 あなたはハンセン患者やその家族に、どのような人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



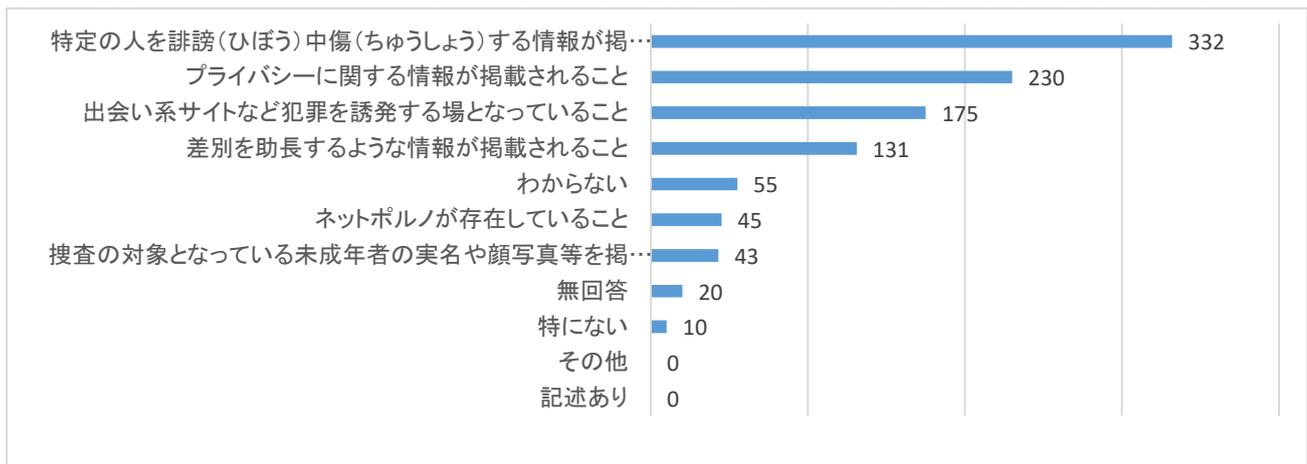
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	わからない	154	33.8%	16.6%
(2)	結婚問題で周囲の反対を受けること	121	26.5%	13.6%
(3)	差別的な言動をされること	108	23.7%	10.1%
(4)	就職・職場で不利な扱いを受けること	101	22.1%	7.4%
(5)	療養所の外での自立した生活が困難なこと	101	22.1%	32.2%
(6)	じろじろ見られたり、避けられたりすること	98	21.5%	14.3%
(7)	職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	74	16.2%	7.1%
(8)	無回答	21	4.6%	2.9%
(9)	宿泊施設や店舗等への入店や利用を拒否されること	20	4.4%	3.7%
(10)	特になし	19	4.2%	2.9%
(11)	アパート等への入居を拒否されること	15	3.3%	1.5%
(12)	治療や入院を断られること	13	2.9%	1.8%
(13)	その他	1	0.2%	0.6%
	記述あり	0	0.0%	
	計	846	N=456人	N=510人

問22 あなたは犯罪被害者やその家族に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



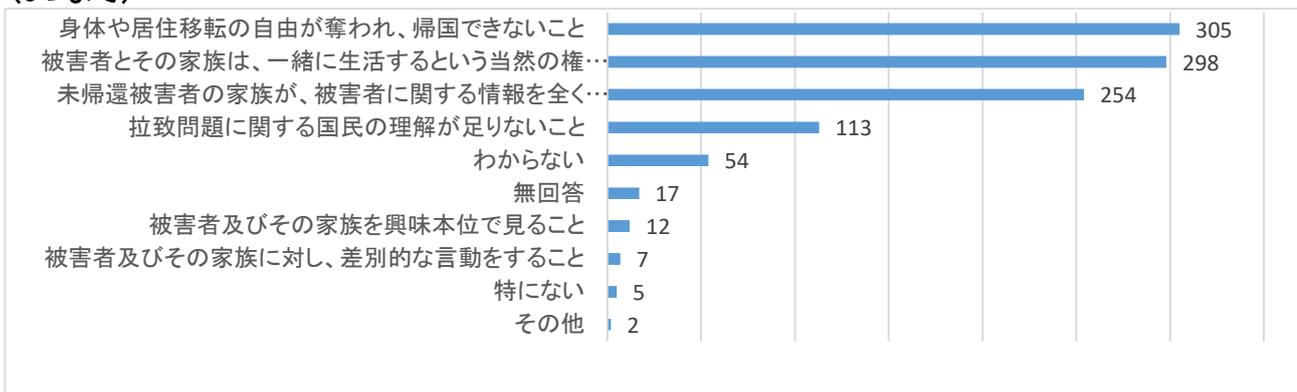
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	犯罪行為によって経済的負担や精神的なショックを受けること	262	57.5%	50.4%
(2)	報道によってプライバシーが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる	240	52.6%	55.7%
(3)	周囲にうわさ話をされること	185	40.6%	44.1%
(4)	警察に相談しても期待どおりの対応が得られないこと	95	20.8%	27.8%
(5)	捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	80	17.5%	20.8%
(6)	刑事手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと	78	17.1%	16.3%
(7)	わからない	58	12.7%	10.4%
(8)	特にない	22	4.8%	2.2%
(9)	無回答	18	3.9%	4.7%
(10)	その他	6	1.3%	0.6%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	1,044	N=456人	N=510人

問23 あなたはインターネット上において、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



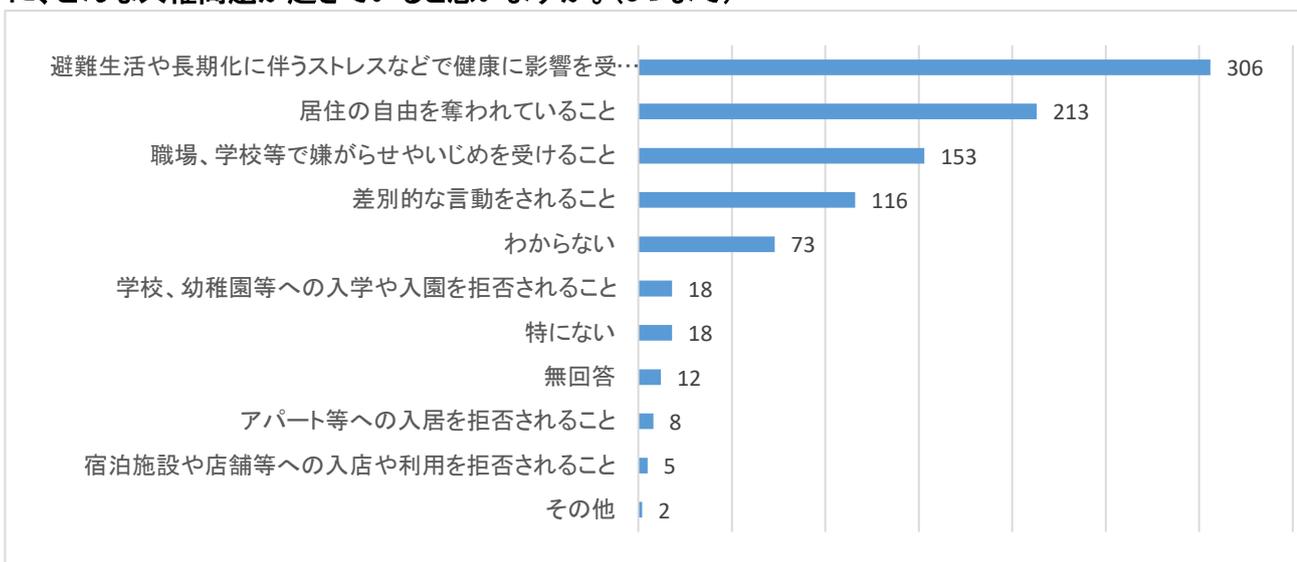
	項 目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	特定の人を誹謗(ひぼう)中傷(ちゅうしょう)する情報が掲載されること	332	72.8%	66.5%
(2)	プライバシーに関する情報が掲載されること	230	50.4%	43.3%
(3)	出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること	175	38.4%	48.2%
(4)	差別を助長するような情報が掲載されること	131	28.7%	27.1%
(5)	わからない	55	12.1%	10.6%
(6)	ネットポルノが存在していること	45	9.9%	9.2%
(7)	捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真等を掲載すること	43	9.4%	9.4%
(8)	無回答	20	4.4%	5.1%
(9)	特にない	10	2.2%	2.7%
(10)	その他	0	0.0%	0.4%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	1,041	N=456人	N=510人

問24 あなたは北朝鮮当局によって拉致された被害者等に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



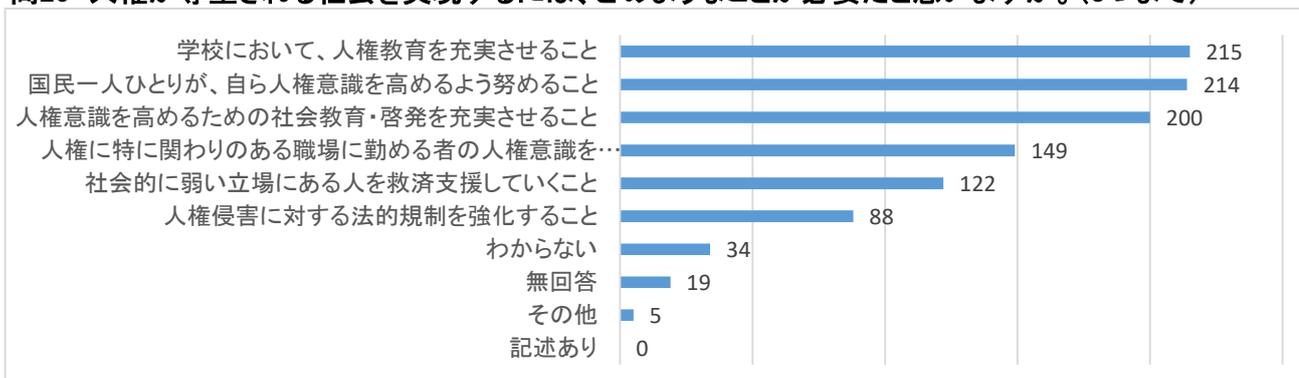
	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	身体や居住移転の自由が奪われ、帰国できないこと	305	66.9%	68.4%
(2)	被害者とその家族は、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること	298	65.4%	67.1%
(3)	未帰還被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができないこと	254	55.7%	54.1%
(4)	拉致問題に関する国民の理解が足りないこと	113	24.8%	22.0%
(5)	わからない	54	11.8%	9.0%
(6)	無回答	17	3.7%	4.5%
(7)	被害者及びその家族を興味本位で見ること	12	2.6%	6.1%
(8)	被害者及びその家族に対し、差別的な言動をすること	7	1.5%	1.8%
(9)	特になし	5	1.1%	0.8%
(10)	その他	2	0.4%	1.0%
	計	1,067	N=456人	N=510人

問25 あなたは東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故の発生による被災者や避難者に、どんな人権問題が起きていると思いますか。(3つまで)



	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	避難生活や長期化に伴うストレスなどで健康に影響を受けること	306	67.1%	75.5%
(2)	居住の自由を奪われていること	213	46.7%	60.4%
(3)	職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	153	33.6%	10.0%
(4)	差別的な言動をされること	116	25.4%	16.5%
(5)	わからない	73	16.0%	12.0%
(6)	学校、幼稚園等への入学や入園を拒否されること	18	3.9%	3.3%
(7)	特になし	18	3.9%	1.6%
(8)	無回答	12	2.6%	3.9%
(9)	アパート等への入居を拒否されること	8	1.8%	2.4%
(10)	宿泊施設や店舗等への入店や利用を拒否されること	5	1.1%	1.6%
(11)	その他	2	0.4%	1.4%
	計	924	N=456人	N=510人

問26 人権が尊重される社会を実現するには、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまで)



	項目	回答数	構成比	H26年調査結果
(1)	学校において、人権教育を充実させること	215	47.1%	49.2%
(2)	国民一人ひとりが、自ら人権意識を高めるよう努めること	214	46.9%	42.2%
(3)	人権意識を高めるための社会教育・啓発を充実させること	200	43.9%	36.1%
(4)	人権に特に関わりのある職場に勤める者の人権意識を高めること(行政職員、教職員、医療・福祉関係者、警察官、消防士、マスコミ関係者など)	149	32.7%	36.7%
(5)	社会的に弱い立場にある人を救済支援していくこと	122	26.8%	29.8%
(6)	人権侵害に対する法的規制を強化すること	88	19.3%	19.4%
(7)	わからない	34	7.5%	5.9%
(8)	無回答	19	4.2%	3.1%
(9)	その他	5	1.1%	2.2%
	記述あり	0	0.0%	0.0%
	計	1,046	N=456人	N=510人